



平成29年10月10日

各 位

会 社 名 株式会社コーエーテクモホールディングス
代表者名 代表取締役社長 襟 川 陽 一
(コード番号 3635 東証第一部)
問合せ先 専務執行役員CFO 浅 野 健 二 郎
(TEL 045-562-8111)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成29年7月24日に公表いたしました平成30年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想数値の修正

平成30年3月期第2四半期連結累計期間（平成29年4月1日～平成29年9月30日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	15,000	1,300	4,300	3,100	29円46銭
今回修正予想 (B)	14,900	2,500	6,500	4,900	46円56銭
増減額 (B-A)	△100	1,200	2,200	1,800	—
増減率 (%)	△0.7	92.3	51.2	58.1	—
(ご参考)前年同四半期実績 (平成29年3月期第2四半期)	16,576	2,748	4,904	3,786	36円00銭

2. 修正の理由

任天堂株式会社の「ファイアーエムブレム」と当社の「無双」シリーズとのコラボレーションタイトル『ファイアーエムブレム無双』（Nintendo Switch、Newニンテンドー3DS用）を9月に発売し、『仁王』（PS4用）のリピーター販売も引き続き好調に推移しました。『仁王』はダウンロードコンテンツ三部作を展開しいずれも好評を博したほか、当社IPの許諾によるロイヤリティ収入が計画を上回り、利益率の高い分野が伸長しました。さらにコスト低減にも努めた結果、営業利益は前回予想を上回る見通しです。

また、営業外収益も有価証券売却益を中心に増加し、経常利益および親会社株主に帰属する四半期純利益についても前回予想を上回り、第2四半期連結累計期間として経営統合以来最高益を更新する見込みです。

なお、通期の連結業績予想につきましては、第3四半期以降の売上、利益の比率が高いことを勘案し、当初予想からの変更はございません。

[業績等の予想に関する注意事項]

業績予想につきましては、本資料の発表日現在入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以 上